

帯広厚生病院

所属メンバー

- ・松本 憲則 (第一主任部長、昭和55年卒)
- ・植竹 公明 (第二主任部長、昭和59年卒)
- ・那須 敬 (医長、平成5年卒)
- ・八鍬 聡 (医長、平成6年卒)
- ・早坂 格 (医師、平成18年卒)
- ・戸澤 雄介 (医師、平成19年卒)
- ・高山 達 (医師、平成19年卒) 非医会員
- ・佐々木大輔 (医師、平成20年卒)
- ・山根 麻子 (非常勤、平成14年卒)

卒後臨床研修医

- 後期研修医 4名
- 2年目初期研修医 14名/年
- 1年目初期研修医 5名/年

専門外来

- ・神経外来 (×1/週)
- ・発達外来 (×1/週)
- ・心臓外来 (×3/週)
- ・免疫外来 (×1/月)
- ・血液外来 (×1/月)
- ・内分泌外来 (×1/月)
- ・腎外来 (×1/3月)
- ・遺伝外来 (×1/6月)

帯広厚生病院

病院全体の医師数	140 人
小児科医師数	9 人 (うち非常勤 1 人)

病院全体の病床数	748 床
小児科病床数(NICU、ベビーを除く)	31 床
NICU病床数	6 床
新生児病床数(NICUを除く)	7 床

NICU としての認定 あり

平均小児科外来数	90 人/日
平均時間外外来数	4.1 人/日 (小児科医が診察したものです)

年間入院患者数	1,177 人/年
年間のべ入院患者数	14,271 人/年 (入院患者数×入院日数)
年間時間外入院患者数	269 人/年

年間分娩数	780 人/年
年間低出生体重児(2,500g未満)数	58 人/年
極低出生体重児(1,500g未満)数	17 人/年
年間呼吸管理患者数	29 人/年

帯広厚生病院

論文・著書など

なし

学会発表

全国学会

なし

地方学会

1. 早坂 格、佐々木大輔、高山 達、戸澤雄介、山根麻子、八鍬 聡、那須 敬、植竹公明、松本憲則、関下芳明、泉 岳、長 和俊、岩田正道：診断に苦慮した新生児肝炎の2例. 第279回日本小児科学会北海道地方会、札幌市、2010/12/5
2. 佐々木大輔、高山 達、戸澤雄介、早坂 格、山根麻子、八鍬 聡、那須 敬、植竹公明、松本憲則：修正35週以降に晩期循環不全を発症した、高度のIUGRを伴う超低出生体重児の一例. 第279回日本小児科学会北海道地方会、札幌市、2010/12/5
3. 高山 達、佐々木大輔、早坂 格、戸澤雄介、山根麻子、早坂 格、八鍬 聡、那須 敬、植竹公明、松本憲則、山田雅文、小林一郎：慢性咳嗽と左腋窩腫瘤で発見された慢性肉芽腫症の一例. 第280回日本小児科学会北海道地方会、旭川市、2011/2/27
4. 早坂 格、佐々木大輔、高山 達、戸澤雄介、山根麻子、八鍬 聡、那須 敬、植竹公明、松本憲則、窪田 満：肝機能障害、肝腫大を契機に診断に至った糖原病の一例. 第280回日本小児科学会北海道地方会、旭川市、2011/2/27
5. 戸澤雄介、高山 達、佐々木大輔、早坂 格、山根麻子、八鍬 聡、那須 敬、植竹公明、松本憲則、竹田 剛、柳澤秀之、菊池慶介、今野武津子：診断に苦慮したクローン病の一例. 第280回日本小児科学会北海道地方会、旭川市、2011/2/27
6. 早坂 格、佐々木大輔、高山 達、戸澤雄介、山根麻子、八鍬 聡、那須 敬、植竹公明、松本憲則：血漿交換を行ったADEMと考えられる女児例. 第11回北海道小児神経症例検討会、札幌市、2011/1/22
7. 上田泰弘、佐々木大輔、高山 達、戸澤雄介、早坂 格、山根麻子、八鍬 聡、那須 敬、植竹公明、松本憲則：急性散在性脳脊髄炎（ADEM）に血漿交換は効くのか. 第17回日本小児神経学会北海道地方会、札幌市、2011/3/12

その他社会貢献など

植竹 公明

- ・十勝毎日新聞社 月刊「Chai」連載「子供の健康」取材協力
- ・十勝肢体不自由児療育研究会 会長
- ・帯広市医師会「小児救急地域医師研修会」講師、帯広市、2010/10/7

那須 敬

- ・帯広・十勝地区 新生児蘇生法「一次コース」講習会インストラクター、帯広市、2010/6/27
- ・道東地区周産期研究会 新生児蘇生法研修会インストラクター、釧路市、2010/10/16

八鍬 聡

- ・帯広市学校心臓検診判定委員